

## 災害に備えた防災フロートの出動訓練

駒ヶ岳噴火を想定し、広域防災フロートを使った全国初の外洋えい航訓練を行った。支援物資などを積み込み、砂原町までの約30キロメートルをえい航。広域防災フロートは長さ80メートル、幅24メートル。災害時の代替岸壁で、被災地へ派遣し、住民避難、物資輸送などに活用する。

(8月24~26日)



## いきいき明るい福祉都市宣言10周年

社会福祉大会で福祉活動に尽力した個人・団体の表彰式が行われた。福祉都市宣言を記念して、陣屋小学校児童39人による合唱と波多野信子さんによるピアノのジョイントコンサートも行われた。

(8月31日)



## 噴火湾の風をセイルに受けて

エンルムカップ噴火湾ヨットレースが青空のもと開催され、森町との往復約60キロメートルを9艇が競った。青い海原にヨットのシルエットが映っていた。

(8月28・29日)



## 暑かった夏を締めくくる

中央ふ頭で行われたスワンフェスタには、花火大会ややきとり横丁などに10万人が詰めかけて大盛況。倉庫内では「ふしぎヒコーキ体験」がちびっこの人気を集め、特大の白鳥が舞う姿に「すごく大きい」「かっこいい」と歓声があがった。

(9月4・5日)



## 大きく育ててくれてありがとう

自然あふれる喜門岱小学校で収穫祭が行われた。児童たちは大切に育てたにんじん、たまねぎなどを収穫後、とれたての野菜でお母さんや先生とカレーライス作りに挑戦した。(9月3日)



まちかど  
トピックス